

2024年4月21日(日)第三主日礼拝

使徒の働き1章3～14節

『新たな出発のために』

序論:

- ①「ルカの福音書」と「使徒の働き」はどのような関係がありますか。
- ②大まかにいって、『使徒の働き』の主人公はだれですか。

本論:

1. 父なる神の約束を待ち望む(1:3～5)

- ①復活の主は、昇天されるまでどのくらいの期間、使徒たちと一緒にしましたか。
- ②「エルサレム」という町は、使徒たちにとってどんなところですか。
- ③「父の約束」とはなんですか。

2. 主の計画を信じて待ち望む(1:6～8)

- ①使徒たちは、イエスさまの復活を見て、何を期待しましたか。
- ②イエスさまは、「いつ」とか「どんな時とか」は、なぜ知らなくていいと言われたのですか。
- ③使徒たちにとって大事なことはなんでしたか。

3. 神の時を祈りつつ待ち望む(1:9～14)

- ①イエスさまが昇天される姿を見て、使徒たちはどう思いましたか。
- ②屋上の部屋に集まっていたのは、どんな弟子たちですか。
- ③彼らは、心を一つとして何を待ち望んでいたのですか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。